

高校生の 熱い夏

彩夏到来 08 埼玉総体

七月二十八日から始まった、平成二十年度全国高等学校総合体育大会「彩夏到来08埼玉総体」。市内では、弓道競技と女子バレーボール競技が行われました。

弓道競技男子団体には県立川越高校、女子個人には山村学園高校の中里実季さん、女子バレーボール競技には市立川越高校が出場。地元開催ならではの大きな声援を受け、競技に臨みました。

また、多くの高校生が同大会の成功を願い、補助役員として活躍しました。ここでは競技当日の、熱気あふれる高校生の皆さんの姿などをお伝えします。



弓道競技（7月28日～31日）

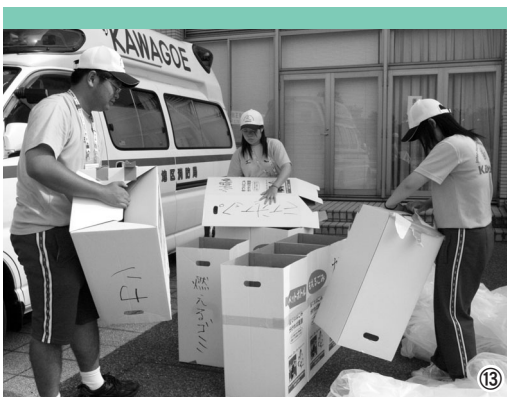
- ①開始式で選手宣誓をする、県立川越高校・小島学主将と山村学園高校・中里さん
- ②男子団体決勝トーナメント2回戦に臨む、県立川越高校。準々決勝進出はならず。「優勝を目標に、最低でも入賞をしようと思っていましたが、残念です」と小島さん
- ③試合後、対戦相手の石岡商業高校（茨城県）の皆さんにあいさつをする県立川越高校の皆さん（右）
- ④女子個人予選に出場した中里さん。惜しくも準決勝進出はならず。「初めてのインターハイでした。1本目を外してしまいました。追いつめられた気持ちになってしまいました」
- ⑤競技を視察する、上田清司埼玉県知事（左）
- ⑥演奏で開始式を盛り上げた、星野高校吹奏楽部の皆さん





女子バレーボール競技（8月2日～6日）

- ⑥開会式で入場行進をする、市立川越高校の皆さん
- ⑦市立川越高校は、決勝トーナメント2回戦から登場。スタンドには、多くの皆さんが応援に訪れました
- ⑧出場校を代表し選手宣誓をする、市立川越高校の米山沙織主将
- ⑨相手のスパイクを2人でブロック。しかし、善戦及ばず下北沢成徳高校に敗退。「地元のインターハイでしたが、力を出し切れず、ふだんどおりの試合ができませんでした」と米山さん
- ⑩優勝した東九州龍谷高校の健闘をたたえる、舟橋功一川越市長
- ⑪開会式・閉会式に演奏で参加した、東邦音楽大学附属東邦第二高校の皆さん
- ⑫優秀選手の表彰を受ける、市立川越高校・金子陽子さん



大会を支える高校生

- ⑬市内における全日程が終了し、ごみ箱の片づけをしていました
- ⑭試合の合間、短い時間の中で足並みをそろえてモップがけ
- ⑮的に当たった矢を抜き、当たった本数を示しています
- ⑯高校生が育てた花が会場を彩りました
- ⑰川越駅・本川越駅に案内所が置かれ、会場への交通手段などをお知らせしていました
- ⑱⑲⑳開会式や閉会式では、表彰の補助・司会・手話通訳など、それぞれの役割を務めました

